

<<Interface>> IStatus

■概略

メソッド	説明
setCode	メソッド実行直後の終了コードを設定する。
getCode	メソッド実行直後の終了コードを取得する。
initStatus	終了コードを初期化する。
errorTerminate	エラー発生時にメッセージを出力する。

■メソッド

setCode

Public Function setCode(IngCode AS Long) AS IStatus

引数:

IngCode メソッド実行直後の終了コードを指定する。

0: エラーも成功もなく何もせずに終了した状態を表す。

1: エラーが発生し、異常終了した状態を表す。

2: メソッドの実行に成功した状態を表す。

戻り値:

IStatus

getCode

Public Function getCode() AS Long

引数:

なし

戻り値:

メソッド実行直後の終了コードを返す。

initStatus

Public Function initStatus() AS IStatus

終了コードを初期化する。

戻り値:

IStatus

errorTerminate

Public Function errorTerminate(strMessage AS String) AS IStatus

エラー発生時にダイアログとコンソールへメッセージを出力する。

引数:

strMessage エラー発生時に出力するメッセージを指定する。

戻り値:

IStatus

Status

■実装されたインターフェイス

IStatus

■概略

メソッド	説明
setCode	メソッド実行直後の終了コードを設定する。
getCode	メソッド実行直後の終了コードを取得する。
initStatus	終了コードを初期化する。
errorTerminate	エラー発生時にメッセージを出力する。

■メソッド

setCode

Public Function setCode(IngCode AS Long) AS IStatus

引数:

IngCode メソッド実行直後の終了コードを指定する。

0: エラーも成功もなく何もせずに終了した状態を表す。

1: エラーが発生し、異常終了した状態を表す。

2: メソッドの実行に成功した状態を表す。

戻り値:

IStatus

getCode

Public Function getCode() AS Long

引数:

なし

戻り値:

メソッド実行直後の終了コードを返す。

initStatus

Public Function initStatus() AS IStatus

終了コードを初期化する。

戻り値:

IStatus

errorTerminate

Public Function errorTerminate(strMessage AS String) AS IStatus

エラー発生時にダイアログとコンソールへメッセージを出力する。

引数:

strMessage エラー発生時に出力するメッセージを指定する。

戻り値:

IStatus

<<Interface>> IDialog

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
initDialog	FileDialog を生成する。
openDialog	FileDialog を起動する。
clearFilters	拡張子フィルターへ登録されているフィルター定義を削除する。
addFilters	拡張子フィルターへフィルター定義を登録する。
getPath	FileDialog 上で選択したファイルまたはディレクトリのパスを取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

initDialog

Public Function initDialog(strType AS String) AS IDialog

FileDialog を生成する。

引数:

strType 生成する FileDialog の種類を指定する。

file: ファイルピッカーダイアログを生成する。

directory: フォルダーピッカーダイアログを生成する。

戻り値:

IDialog

openDialog
Public Function openDialog() AS IDialog
FileDialog を起動する。
引数:
なし
戻り値:
IDialog
clearFilters
Public Function clearFilters() AS IDialog
拡張子フィルターへ登録されているフィルター定義を削除する。
引数:
なし
■ 同值·

addFilters

IDialog

Public Function addFilters(strName AS String, strDefinition AS String) AS IDialog

拡張子フィルターへフィルター定義を登録する。

引数:

strName フィルター定義の名前を指定する。

strDefinition フィルター捕捉対象とする拡張子のリストを;区切りで指定する。

戻り値:

IDialog

getPath

Public Function getPath() AS String

FileDialog 上で選択したファイルまたはディレクトリのパスを取得する。

引数:

なし

戻り値:

ファイルまたはディレクトリのパスを返す。

DialogController

■実装されたインターフェイス

IDialog

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
initDialog	FileDialog を生成する。
openDialog	FileDialog を起動する。
clearFilters	拡張子フィルターへ登録されているフィルター定義を削除する。
addFilters	拡張子フィルターへフィルター定義を登録する。
getPath	FileDialog 上で選択したファイルまたはディレクトリのパスを取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

initDialog

Public Function initDialog(strType AS String) AS IDialog

FileDialog を生成する。

引数:

strType 生成する FileDialog の種類を指定する。

file: ファイルピッカーダイアログを生成する。

directory: フォルダーピッカーダイアログを生成する。

戻り値:

IDialog

openDialog
Public Function openDialog() AS IDialog
FileDialog を起動する。
引数:
なし
戻り値:
IDialog
clearFilters
Public Function clearFilters() AS IDialog
拡張子フィルターへ登録されているフィルター定義を削除する。
引数:
なし
■ 同值·

addFilters

IDialog

Public Function addFilters(strName AS String, strDefinition AS String) AS IDialog

拡張子フィルターへフィルター定義を登録する。

引数:

strName フィルター定義の名前を指定する。

strDefinition フィルター捕捉対象とする拡張子のリストを;区切りで指定する。

戻り値:

IDialog

getPath

Public Function getPath() AS String

FileDialog 上で選択したファイルまたはディレクトリのパスを取得する。

引数:

なし

戻り値:

ファイルまたはディレクトリのパスを返す。

<<Interface>> IDao

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
openConnection	データベース接続を確立する。
closeConnection	データベース接続を切断する。
getConnection	DAO.Database を取得する。
openQueryDef	QueryDefを開く。
closeQueryDef	QueryDef を閉じる。
getQueryDef	DAO.QueryDef を取得する。
openRecordset	Recordset を開く。
closeRecordset	Recordset を閉じる。
getRecordset	DAO.Recordset を取得する。

■プロパティ

\sim			JS
_	ナつ	ŤΙ	I C
.)	10		1.7

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

openConnection

Public Function openConnection() As IDao

データベース接続を確立する。

引数:

なし

戻り値:

IDao

closeConnection
Public Function closeConnection() As IDao
データベース接続を切断する。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getConnection
Public Function getConnection() As DAO.Database
引数:
なし
戻り値:
DAO.Database
openQueryDef
Public Function openQueryDef(strEntity AS String) As IDao
QueryDef を開く。
引数:
strEntity 操作対象とするクエリオブジェクトの名前または SQL を直接記述する。
戻り値:
IDao

closeQueryDef
Public Function closeQueryDef() As IDao
QueryDef を閉じる。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getQueryDef
Public Function getConnection() As DAO.QueryDef
引数:
なし
戻り値:
DAO.QueryDef
openRecordset
Public Function openRecordset(strEntity AS String) As IDao
Recordset を開く。
引数:
strEntity 操作対象とするテーブルオブジェクトまたはクエリオブジェクトの名前を指定する。
IDao

cioserecordset
Public Function closeRecordset() As IDao
Recordset を閉じる。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getRecordset
Public Function getConnection() As DAO.Recordset
引数:
なし
戻り値:
DAO.Recordset

DaoController

■実装されたインターフェイス

IDao

■概略

プロパティ	説明
Status	lStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
openConnection	データベース接続を確立する。
closeConnection	データベース接続を切断する。
getConnection	DAO.Database を取得する。
openQueryDef	QueryDefを開く。
closeQueryDef	QueryDef を閉じる。
getQueryDef	DAO.QueryDef を取得する。
openRecordset	Recordset を開く。
closeRecordset	Recordset を閉じる。
getRecordset	DAO.Recordset を取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

openConnection
Public Function openConnection() As IDao
データベース接続を確立する。

引数:

なし

戻り値:

IDao

closeConnection
Public Function closeConnection() As IDao
データベース接続を切断する。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getConnection
Public Function getConnection() As DAO.Database
引数:
なし
戻り値:
DAO.Database
openQueryDef
Public Function openQueryDef(strEntity AS String) As IDao
QueryDef を開く。
引数:
strEntity 操作対象とするクエリオブジェクトの名前または SQL を直接記述する。
戻り値:
IDao

closeQueryDef
Public Function closeQueryDef() As IDao
QueryDef を閉じる。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getQueryDef
Public Function getConnection() As DAO.QueryDef
引数:
なし
戻り値:
DAO.QueryDef
openRecordset
Public Function openRecordset(strEntity AS String) As IDao
Recordset を開く。
引数:
strEntity 操作対象とするテーブルオブジェクトまたはクエリオブジェクトの名前を指定する。
IDao

cioserecordset
Public Function closeRecordset() As IDao
Recordset を閉じる。
引数:
なし
戻り値:
IDao
getRecordset
Public Function getConnection() As DAO.Recordset
引数:
なし
戻り値:
DAO.Recordset

<<Interface>> IFileSystem

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
getItem	任意のオブジェクトを取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

getItem

Public Function getItem(strPath AS String) AS Object

任意のオブジェクトを取得する。

引数:

strPath 取得対象とするオブジェクトのパスを指定する。

戻り値:

Object

GetFiles

■実装されたインターフェイス

IFileSystem

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
getltem	指定したディレクトリ配下に存在するファイルの一覧を取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

getltem

Public Function getItem(strPath AS String) AS Object

指定したディレクトリ配下に存在するファイルの一覧を取得する。

引数:

strPath 操作対象とするディレクトリのパスを指定する。

戻り値:

Files

<<Interface>> IStream

■概略

プロパティ	説明
Status	lStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
openStream	TextStream を開く。
closeStream	TextStream を閉じる。
getStream	TextStream を取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

openStream

Public Function openStream(objFile AS File, strMode AS String) AS IStream

TextStream を開く。

引数:

objFile 操作対象とする File を指定する。

strMode 取得する TextStream の種類を指定する。

read: 読取専用で開く。

write: 上書きモードで開く。 append: 追記モードで開く。

戻り値:

IStream

closeStream	
Public Function closeStream() AS IStream	
TextStream を閉じる。	
戻り値:	
IStream	

getStream

Public Function getStream() AS TextStream

戻り値:

TextStream

GetTextStream

■実装されたインターフェイス

IStream

■概略

プロパティ	説明
Status	lStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
openStream	TextStream を開く。
closeStream	TextStream を閉じる。
getStream	TextStream を取得する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

openStream

Public Function openStream(objFile AS File, strMode AS String) AS IStream

TextStream を開く。

引数:

objFile 操作対象とする File を指定する。

strMode 取得する TextStream の種類を指定する。

read: 読取専用で開く。

write: 上書きモードで開く。 append: 追記モードで開く。

戻り値:

IStream

closeStream	
Public Function closeStream() AS IStream	
TextStream を閉じる。	
戻り値:	
IStream	

getStream

Public Function getStream() AS TextStream

戻り値:

TextStream

<<Interface>> Ilterator

■概略

メソッド	説明
hasNext	次の要素が存在するかを確認する。
nextArray	次の要素を返す。

■メソッド

hasNext

Public Function hasNext() AS Boolean

次の要素が存在するかを確認する。

引数:

なし

戻り値:

True - 次の要素が存在することを表す。

False - 次の要素が存在しないことを表す。

nextArray

Public Function nextArray() AS Variant

集合体から次の要素を返す。

引数:

なし

戻り値:

次の要素を返す。

<<Interface>> IImportCsv

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
setRecordset	操作対象とする Recordset を指定する。
setStream	操作対象とする TextStream を指定する。
import	CSV からデータを取得し、 Access テーブルへ登録する。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

setRecordset

Public Function setRecordset(objRecordset AS DAO.Recordset) AS IImportCsv

引数:

objRecordset 操作対象とする Recordset を指定する。

戻り値:

setStream

Public Function setStream(objStream AS TextStream) AS IImportCsv

引数:

objStream 操作対象とする TextStream を指定する。

戻り値:

IImportCsv

import

Public Function import() AS IImportCsv

CSV からデータを取得し、 Access テーブルへ登録する。

引数:

なし

戻り値:

ImportCsv

■実装されたインターフェイス

IlmportCsv, Ilterator

■概略

プロパティ	説明
Status	IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

メソッド	説明
setRecordset	操作対象とする Recordset を指定する。
setStream	操作対象とする TextStream を指定する。
import	CSV からデータを取得し、 Access テーブルへ登録する。
hasNext	TextStream に次の行が存在するかどうかを確認する。
nextArray	TextStream から一行取得し、配列に変換して返す。

■プロパティ

Status

Public Property Get Status() AS IStatus

IStatus の機能を継承するためのプロパティ。

戻り値:

IStatus

■メソッド

setRecordset

Public Function setRecordset(objRecordset AS DAO.Recordset) AS IImportCsv

引数:

objRecordset 操作対象とする Recordset を指定する。

戻り値:

setStream

Public Function setStream(objStream AS TextStream) AS IImportCsv

引数:

objStream 操作対象とする TextStream を指定する。

戻り値:

IImportCsv

import

Public Function import() AS IImportCsv

CSV からデータを取得し、 Access テーブルへ登録する。

引数:

なし

戻り値:

hasNext
Private Function hasNext() AS Boolean
TextStream に次の行が存在するかどうかを確認する。
引数:
なし
戻り値:
True - 次の行が存在することを表す。
False - 次の行が存在しないことを表す。
nextArray
Private Function nextArray() AS Variant
TextStream から一行取得し、配列に変換して返す。
引数:
なし
 戻り値:

Variant